

平成28年度 基本評価調書

施策名	社会資本整備等の推進	所管部局	総合政策部	作成責任者	総合政策部長 窪田 毅	施策コード	02	02
		照会先	社会資本課社会資本G (内23-731)	関係課	社会資本課			

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

1 目標等の設定

総合計画等の位置づけ	総計	大項目(分野)	中項目(政策の柱)	小項目(政策の方向性)	総合計画の指標	
		1 生活・安心	(7) 強靱な北海道づくりとバックアップ機能の発揮	大規模自然災害に対する北海道自らの脆弱性の克服	緊急輸送道路上等の橋梁の耐震化率	
		1 生活・安心	(7) 強靱な北海道づくりとバックアップ機能の発揮	被災リスクの最小化に向けたバックアップ機能の発揮	リスク分散による企業立地件数	
		3 人・地域	(7) 持続可能な社会・経済を支える社会資本の整備	産業活動や暮らしを支える社会資本の戦略的・効果的な整備	個別施設ごとの長寿命化計画策定率	
	北海道創生総合戦略	A2511、A2515、A2531、A3711		北海道強靱化計画	B1121、B3141	新・北海道ビジョン
特定分野別計画等	ほっかいどう社会資本整備の重点化方針、北海道インフラ長寿命化計画(行動計画)					

現状と課題	<p>・本道においても、太平洋沖における大規模な地震・津波の発生、火山噴火や豪雨・豪雪などの自然災害リスクが存在している中で、人口減少などの進行による地方都市や集落機能の低下、社会資本の投資余力の減少などにより住民生活や地域の活性化に不可欠なインフラ整備が十分に進んでいない状況にあり、また、高度経済成長期に整備された橋梁などの社会資本の老朽化が進行している。</p> <p>・首都直下地震や南海トラフ地震の発生時に大きな被害が想定される首都圏などから遠距離にある本道は、これらの地域と同時被災の可能性が極めて低いなどの地理的優位性から、企業などのリスク分散の受け皿としての役割などが期待されている。</p>	<p>施策目標</p> <p>【社会資本整備】 ・社会資本が引き続き本道の産業活動や暮らしを支え、地域の発展に寄与していくため、「選択と集中」の観点に立った、安全で安心できる地域社会の形成に向けてコスト構造改善に取り組むなど、戦略的・効果的に社会資本整備を進めるとともに、既存ストックの有効活用や適切な維持管理を行います。 ・道民の暮らしに必要なインフラ機能の確保に向け、既存施設の長寿命化を図るなど、社会資本の効率的・効果的な維持管理・更新等を図ります。</p> <p>【国土強靱化・バックアップ】 ・大規模自然災害から道民の生命・財産と北海道の社会経済システムを守る。 ・北海道の強みを活かし、国全体の強靱化に貢献する。 ・北海道の持続的成長を促進する。</p>
-------	--	---

施策の推進体制 (役割・取組等)	【社会資本整備の推進】 (道) ・「社会資本整備推進会議」等のもと、社会資本の戦略的・効果的・効率的な整備を推進するとともに、市町村への支援や国との連携に努める。 ・重点化方針の中間点検等により、指標の設定や住民への情報提供のあり方検討など、一層の「選択と集中」の視点を明確化し、効率的・効果的な社会資本整備を進めていく。 ・インフラの老朽化や予算の平準化等に対応するため、H27年6月に策定した「北海道インフラ長寿命化計画(行動計画)」や今後策定する個別施設計画に基づき、計画的な老朽化対策等を実施していく。 (国) ・長寿命化計画に基づく除却債の特例や策定経費の特別交付税を措置	【国土強靱化・バックアップの推進】 (道) 「北海道強靱化推進本部」(本部長:知事)のもと、国や市町村、関係団体と連携し、関連施策を着実に推進 (国) 道、市町村、関係団体と連携し、関連施策を推進 (市町村) それぞれの地域の実情や特性を踏まえ、国や道、関係団体と連携し、強靱化に向けた取組を実施 (民間) 国土強靱化の取組を推進し、国土強靱化の取組促進に積極的に協力	施策の予算額	
			H27	4,224,420
			H28	2,678,765
H29	-			

今年度の主な取組 <small>(主要指標に係る取組、その他の取組)</small>	<p>【社会資本整備の推進】 ほっかいどう社会資本整備の重点化方針 ・平成28年度事業の取組状況の把握 ・有識者による懇談会を開催するなど現方針の中間点検を実施し、次期方針の策定に向けた作業を進める。 インフラ長寿命化に向けた取組 ・行動計画と個別施設計画に基づく取組の推進 ・推進体制構築の検討 ・市町村の計画策定支援として、市町村課と連携し、各地域で開催される会議などを活用し策定に係る情報提供等を実施。</p>	<p>【北海道強靱化計画の推進】 「北海道強靱化計画」及び「北海道強靱化アクションプラン2016」に基づき、各施策の推進状況、取組の成果や課題を把握し、次年度の具体的な推進方策を策定する。 国の国土強靱化政策の動向などの情報収集を行うとともに、本道の強靱化に必要な財政措置や制度の創設などについて、国等に対して提案・要望を行う。 国や振興局と連携し、市町村に対して積極的な情報発信や意見交換を行い、市町村における地域強靱化計画策定を促進する。 大災害時における政府機能のバックアップについて、国の動向を見極めながら、必要な取組を行う。</p> <p>【国費予算の提案・要望】 地域や関係部局からの全庁提案・要望及び北海道開発予算要望をそれぞれ取りまとめ、道総合計画をはじめとした道の重点政策等の推進と、施策実現に必要な予算の確保について、本道の実情を反映した施策展開が行われるよう、国等に対し提案・要望を行う。</p>
---	---	--

Do & Check 施策評価

1 - 2 取組の結果

(1) 主な取組の実績と成果		(関連する計画等)		
		総合戦略	強靱化	ビジョン
実績と成果等				
<ul style="list-style-type: none"> 「ほっかいどう社会資本整備の重点化方針」の見直しに向けて、有識者検討会を設置し、専門事項に関して意見等聴取し、検討を進めている。(H28年6月8日設置、7月15日に第1回開催。今年度中に計4回開催を予定。) 		A2531、	B1121	-
<ul style="list-style-type: none"> 北海道インフラ長寿命化計画(行動計画)の推進、及び個別施設計画が策定されるよう推進会議を開催し関係部に働きかけを実施している。 市町村計画の策定支援として、市町村課や情報政策課などと連携し、「地域をつなげるネットワーク」ポータルに道計画のデータを情報提供した。 		A2531、	B1121	-
<ul style="list-style-type: none"> 北海道強靱化計画に基づき、「北海道強靱化アクションプラン2016」を策定。(H28.3策定) 強靱化計画およびアクションプランに基づき、各施策の進捗状況や取組成果を把握し、来年度の推進方策策定を進めている。 市町村における地域強靱化計画の策定を促進するため、各地域で開催される会議等を活用し、説明会や意見交換会等を実施。(H27:2箇所で実施) 		A2511、 A2515、 A3711	-	C02303、 C09005、 C09301
<ul style="list-style-type: none"> 政府機能等のバックアップについては、国の動向等を注視し情報収集を行っている。 		A2515 A3711	B3141	C09601 C09611
<ul style="list-style-type: none"> 庁内各部と連携・調整の上、北海道開発予算要望など、「国の施策及び予算に関する提案・要望」等を取りまとめ、適切な時期に中央要請等を実施。(H27:6回、H28:1回(7月迄)) 		-	-	-
(2) その他の取組の成果等				
国等提案・要望状況	<ul style="list-style-type: none"> 道としての国等に対する提案・要望の重点事項として、振興局を含めた全庁に照会・取りまとめを行った上で、「平成28年度国の施策及び予算に関する提案・要望」を作成し、適切な時期に中央要請を実施。(平成27年7月要請実施) また、「平成28年度国土強靱化関連施策・予算に関する提案」を別冊で作成し、前述の中央要請時に合わせて要請を実施。 国の経済対策に伴う平成27年度補正予算の編成に向け、道内経済団体とともに中央要請を実施。(平成27年10月要請実施) 上記以外にも、国の閣僚や与野党幹部の来道に合わせ、適宜要請を実施。(H27年度) H28国の経済対策に伴う平成28年度補正予算の策定に向け、道内経済団体とともに中央要請を実施。(平成28年7月要請実施) 	施策に関する道民ニーズ		

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

Do & Check 施策評価

2 連携の状況

2 - 2 連携の取組状況

総合計画の位置付け	連携内容	連携先		取組の実績と成果
		施策コード	関係部・関係課	
	【社会資本整備推進会議】 社会資本整備の効率的、効果的な推進に取り組むため、社会資本整備推進会議を設置。会議には、専門部会としてPF やインフラ長寿命化の推進会議を設け、全庁横断的な連携・推進体制を構築。	-	関係各部	・社会資本整備推進会議を開催し、北海道インフラ長寿命化計画(行動計画)の推進状況などについて情報共有し、連携体制を構築を図っている。(H27:推進会議1回、専門部会2回、H28:推進会議・専門部会合同会議1回)
	【災害に強いまちづくり検討会議】 公共施設に関する防災対策は土木施設や建築物など多岐にわたり、関係が連携して効率的、効果的に推進することが必要なため、災害に強いまちづくり会議に参画し、防災対策における情報共有等を行う。	0102	総務部危機対策課	・災害に強いまちづくり検討会議を開催(H25～検討会議2回、幹事会3回、H26～検討会議1回、幹事会2回、H27～検討会議1回、幹事会2回、H28～幹事会1回(今後、検討会議1回、幹事会1回を予定))し、公共施設の防災対策に関して関係部で情報共有を行った。
0202		総合政策部社会資本課		
-		総合政策部物流港湾室、航空課		
0604		農政部農村整備課		
	北海道強靱化計画に基づいて本道の強靱化必要な施策を推進するため、知事を本部長とする「北海道強靱化本部」を設置し、全庁横断的な連携・推進体制を構築する。	-	関係各部	・北海道強靱化計画の推進体制の報告のほか、中間点検やアクションプラン2016の策定に関し、本部員会議や幹事会を開催した。(H27:本部員会議2回、幹事会1回、部会2回)

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

Do & Check 施策評価

3 成果指標の設定

3-2 成果指標の達成度合

主	主要指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	A	評価年度	H28	達成度合の分析 ほか
		基準年度	H26	年度	H28	最終年度	H32					
個別施設ごとの長寿命化計画策定率		基準年度	H26	年度	H28	最終年度	H32	達成度合	A	評価年度	H28	達成度合の分析 ほか
		基準値	41.7	目標値	50.0	最終目標値	100.0					
[指標の説明] インフラ長寿命化計画に基づく、全ての施設の個別計画の策定率を、H32年度までに100%とする。 $\left(\frac{\text{策定済個別計画数}}{\text{策定を要する個別計画数}} \times 100 \right)$		根拠計画		増減方向		達成率の算式		目標値	50.0	50.0	100.0	個別施設計画の策定は、最終目標年次(H32)に向け、計画どおり進められている。
		北海道総合計画 北海道インフラ長寿命化計画(行動計画)		増加		$\frac{\text{実績値}}{\text{目標値}} \times 100$		実績値	50.0	50.0	50.0	
								達成率	100.0%	100.0%	50.0%	

主	主要指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	A	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか
		基準年度	H26	年度	H28	最終年度	H37					
緊急輸送道路上等の橋梁の耐震化率(道道)(%)		基準年度	H26	年度	H28	最終年度	H37	達成度合	A	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか
		基準値	59.0	目標値	71.0	最終目標値	100.0					
[指標の説明] 緊急輸送道路上等の橋梁の耐震化率(道道)		根拠計画		増減方向		達成率の算式		目標値	64.0	71.0	100.0	社会資本整備総合交付金等の活用により、公共土木施設の耐災害性の向上が図られている。
		北海道総合計画 北海道強靱化計画		増加		$\frac{\text{実績値} - \text{基準値}}{\text{目標値} - \text{基準値}} \times 100$		実績値	66.3	-	66.3	
								達成率	146.0%	-	66.3%	

主	主要指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	A	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか
		基準年度	H24~H26	年度	H28	最終年度	H28~H31					
リスク分散による企業立地件数		基準年度	H24~H26	年度	H28	最終年度	H28~H31	達成度合	A	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか
		基準値	63	目標値	23.0	最終目標値	92.0					
[指標の説明] リスク分散を理由とした道内での企業立地(新設及び増設)の件数		根拠計画		増減方向		達成率の算式		目標値	23.0	23.0	92.0	・最新の実績はH27年の数値 ・リスク分散を理由に、本道に立地を決定した件数は、前年に引き続き増加傾向にあり、平成26年は23件、27年は26件と、全体の1/4を占めている。 ・進捗率については、総合計画の始期であるH28年以降の数値となるため、今年度は記載なし。
		北海道総合計画		増加		$\frac{\text{実績値}}{\text{目標値}} \times 100$		実績値	26.0	-	-	
								達成率	113.0%	-	-	

主	関連指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合		評価年度		達成度合の分析 ほか
		基準年度		年度		最終年度						
		基準年度		年度		最終年度		達成度合		評価年度		達成度合の分析 ほか
		基準値		目標値		最終目標値						
[指標の説明]		根拠計画		達成率の算式		達成率の算式		目標値				
								実績値				
								達成率				

本施策に成果指標を設定できない理由								判定	A	B	C	D	-	結果
								(直近の達成率(%))	100以上	90以上100未満	80以上90未満	80未満	算定不可	結果
								主要指標	3					順当
								関連指標						

5 一次評価結果

評価判定	成果指標の全体分析	施策全体に係る分析(具体的成果・連携状況)	判定
主要指標	<p>< 個別施設ごとの長寿命化計画策定率 [A] > ・個別施設計画の策定は、最終目標年次(H32)に向け、計画どおり進められている。 < 緊急輸送道路上等の橋梁の耐震化率(道道)(%) [A] > ・社会資本整備総合交付金等の活用により、公共土木施設の耐災害性の向上が図られている。 < リスク分散による企業立地件数 [A] > ・リスク分散を理由に、本道に立地を決定した件数は、前年に引き続き増加傾向にあり、平成26年は23件、27年は26件と、全体の1/4を占めている。</p>	<p>< 施策全体に対して、漏れなく有効な取組がなされているか > ・社会資本整備の推進、北海道強靱化計画の推進、国費予算の提案・要望に関して、効果的な取組を推進していることが認められる。</p> <p>< 施策を推進するに当たり、国等に要望・提案を行い、実現に向け進捗しているか > ・社会資本整備の推進、北海道強靱化計画の推進に関し、適切な時期に国等へ提案・要望を実施しており、国等の施策や予算に反映したことが認められる。</p> <p>< 施策を推進するに当たり、他の施策、部局と連携した成果を確認できるか > ・社会資本整備の推進、災害に強いまちづくり、北海道強靱化計画の推進に関して、庁内横断的な会議等を開催するなど、各部との施策調整等を積極的に取り組んでいることが認められる。</p>	+ 評価
関連指標			

総合評価	概ね順調に展開	評価の概要	指標の達成度合は順当なことから、評価は「概ね順調に展開」とする。
------	---------	-------	----------------------------------

次年度に向けての課題と今後の方向性(対応方針)		(関連する計画等)		
方針	課題と方向性	総合戦略	強靱化	ビジョン
	今年度見直しの検討を行っている「ほっかいどう社会資本整備の重点化方針」の改訂等を受け、社会資本整備の「選択と集中」の観点に立った戦略的・効果的に社会資本整備を一層推進していく必要がある。	A2531、	B1121	-
	北海道強靱化計画に関し、中間点検実施後のアクションプランの策定による計画の進捗管理とともに、国への提案・要望を実施し、計画の実効性を確保していく必要がある。	A2511、 A2515、 A3711	-	C02303、 C09005、 C09301
	政府機能等のバックアップについては、今後も引き続き、国の動向等を注視し情報収集を行う。	A2515 A3711	B3141	C09601 C09611

施策名	社会資本整備等の推進	施策コード	02	02
-----	------------	-------	----	----

Check 施策評価

6 二次評価結果（知事による評価）

改善意見	
------	--

平成28年度 基本評価調書

施策名	社会資本整備等の推進	施策コード	02	02
-----	------------	-------	----	----

Check 事務事業評価 Action

7 二次評価結果（知事による評価）

整理番号	事務事業名	一次評価(平成29年度の方向性)(再掲)						二次政策評価		主な対応		
		重点点検事項			必要な見直し	予算	サービス	方向性	方向性	二次政策評価意見	方向性	H28二次評価意見への対応
		連携事業(整理番号)	終期なし	推進事項								
02080100	国費予算関係促進費					継続(縮小)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		拡充	
02080200	社会資本整備推進費					継続(縮小)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		縮小	
02080300	北海道特定特別総合開発事業推進費					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		拡充	
02080499	社会資本課総合調整等業務					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		維持	

施策名	社会資本整備等の推進	施策コード	02	02
-----	------------	-------	----	----

Action 施策・事務事業評価

8 施策評価結果の反映（各部局等が実施）

（1）一次評価結果への主な対応

対応方針	主 な 対 応
	<p><新たな取組等> 平成29年3月に、「新・ほっかいどう社会資本整備の重点化方針」を策定。 新方針に沿って、本道にとって必要な社会資本の戦略的・効果的な整備を推進する。</p>
	<p><新たな取組等> 中間点検結果や昨年の大雨等災害に関する検証を踏まえ平成29年度のアクションプランを策定したほか、国に対し、目標達成に必要な支援策などの施策提案を積極的に実施し、計画の実効性を図る。</p>
	<p><新たな取組等> 国の動向等を注視しつつ、引き続き、関係自治体などと連携を図りながら情報収集を行うなどの取組を進める。</p>

（2）二次評価結果への主な対応

意見区分	主 な 対 応	意見区分	主 な 対 応

平成28年度 基本評価調書

施策名	社会資本整備等の推進	施策コード	02	02
-----	------------	-------	----	----

Action 施策・事務事業評価

9 事務事業評価結果（方向性）への対応状況（各部局等が実施）

（1）事務事業評価で示した方向性への対応状況

区分 \ 方向性	見直し検討	拡 充	現状維持	縮 小	統 合	廃 止	終 了	合 計
評価結果	事業	事業	4 事業	事業	事業	事業	事業	4 事業
反映結果	事業	2 事業	1 事業	1 事業	事業	事業	事業	4 事業

（2）次年度新たに実施する事業

次年度新規事業(予定)
0 事業